

新型コロナウイルス感染拡大防止のための 施設利用上のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の消毒や換気を行うなど利用者の皆様が安心してご利用いただける取り組みを進めております。

現在は、内閣官房（新型コロナウイルス感染症対策推進室）からの通知や、横浜市文化観光局及び関連する業界団体が作成したガイドラインに沿って、下記のとおり運営しております。ご理解とご協力をお願いいたします。

全ての方へのお願い（観覧者を含む）

- 来館に際しては、予めご自宅等で検温をお願いします。
発熱（37.5℃を目安）又は風邪の症状がある場合は来館をお控えください。
- 施設入館時には、手指消毒又は石鹸による手洗い及び検温をお願いします。
- 利用者同士で人と人とが触れ合わない程度の距離を保ってください。
- 大声での会話はご遠慮ください。
- 備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
- 飲食は、指定場所（屋外および1F・3Fラウンジ）のみ可能です。
- ゴミはお持ち帰りください。
- マスクの着用は個人判断となりますが、催し物によってマスク着用の協力を求める場合があります。

主催者（代表利用者）様へのお願い

●開催形態に応じて、マスク着用を推奨するなど、主催団体の判断で必要な予防対策をお願いいたします。

■計画時に留意する事項■

●展示室の入場人数について

展示観覧の場合の入場人数に制限設定は行いませんが、観覧者が相互に距離を取れる状況を優先してコントロールをお願いします。

（裏面に続く）

●**展示室内で美術作品の展示以外のパフォーマンスを行う場合について**

パフォーマンスの内容が大声あり(※)の場合、演者と観客の間に十分な距離(2m)を確保してください。混雑時には身体的距離を確保した誘導・場内整理を行ってください。

※大声の定義：通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること

※実施状況について、事前に貸館担当との打合せをお願いします。

■**展示設営時に留意する事項**■

- 人の滞留を回避するため、間隔を置いたスペース作り等の工夫を行ってください。
- 展示エリアには必要に応じてフロアマーカ―設置等の工夫を行い、観覧者同士の距離を確保してください。
- 備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
- 直接手で触れることが必要な展示物(ハンズオン)の運用にあたっては、主催者が適切に管理し、消毒を徹底してください。
- 展示ケース使用の場合、設営時に消毒を行うほか、来場者が触れる機会を減らす工夫として、パーティションを使用すること等をご検討ください。
- 展示設営時に、作業者同士の間隔を極力とるようにしてください。

■**来場者に対して取り組むこと**■

- 入口に手指消毒液を設置しますので、ご来場者に消毒を促してください。
- 当館より来場者に対し、風邪症状がある方の来館取止めなど告知していますが、主催者様からの案内・広報でも同様の告知をお願いします。

今後の感染状況により上記内容が変更もしくは展示室がご利用いただけなくなる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。